



ともに チャレンジ! 綾川中学校

学校だより No. 19
2026年2月6日

2月 如月(きさらぎ)

2月になりました。2月の和風月名(異称)は、「如月(きさらぎ)」がよく知られています。「如月(きさらぎ)」は「衣更着(きさらぎ)」とも書き、「衣類をさらに重ね着する(ほど寒い)」頃のことを表しています。2月4日は「立春」で、その前日の2月3日が「節分」でした。「節分」は、昔から、悪いものを追い出し、新しい季節を気持ちよく迎えるための行事の日とされ、各地で豆まき等が行われています。給食には節分豆がありました。もしかすると、家庭で豆まきをした人もいるかもしれません。



【校庭の梅の木】

さて、自分の中にある「追い出したい鬼」は何でしょうか。

- ・つい後回しにしてしまう心
- ・あきらめてしまう弱さ
- ・人のせいにしてしまうクセ
- ・友達へのきつい言葉
- ・言い訳してしまう逃げの心 等

誰にでも、そんな「追い出したい鬼」は存在すると思います。大切なのは、気付いて、少しずつなくしていくことではないでしょうか。

「立春」は、暦の上で春が始まる日です。とはいえ、外に出るとまだまだ寒く、「本当に春？」と思う人も多いでしょう。でも、「立春」が教えてくれるのは、春はある日突然やって来るのではなく、見えないところから少しずつ始まっているということではないでしょうか。1年で一番寒い時期ですが、校庭の木をよく見ると、少しずつ春に向かう準備が始まっています。自然は確実に次の季節に向かって動いています。

生徒たちは、今、次なるステージ「春」へと歩みを進めるため、3年生は公立高等学校の入試、1、2年生は学習の診断と学年末試験に向けて、現在の自分としっかり向き合いながら、これまでの学びの総仕上げに力を注いでいるところです。また、学校生活や部活動等においても、次なるステージ「春」に向けて、一日一日を大切に、自分自身を「進化」させています。そんな中、もしかすると、すぐに結果が出ない学習成績、時折うまくいかない友達関係、なかなか上達しない部活動等、「頑張っても意味がないのでは？」とってしまうことがあるかもしれません。でも、木々の芽と同じで、努力は見えないところで力になっています。みなさんが今まで積み重ねてきた時間は、必ず次の一歩につながっています。焦らず、自分を信じてください。今の一日の過ごし方が、「春」の自分をつくります。



【中庭 プランターでかいた文字】

環境委員が中心となり、花を植えたプランターで「祈合格」の文字を中庭にかき、学校全体で3年生を応援しています。実は、この花の苗と土は、農業経営高校の好意により、届けてくれたものです。地域の方も応援してくれています。3年生のみなさん頑張ってください。

香川県中学校新人体育大会等の結果

香川県中学校新人体育大会、四国中学生インドアソフトテニス大会で、それぞれの部活動において練習の成果を発揮し、下のような素晴らしい結果を残しています。どの部活動も自分たちのベストを尽くし、最後まで決して諦めずにチームやペアのために戦う姿や仲間を応援する姿に大きな拍手を贈ります。引き続き、次の四国大会、全国大会等での活躍を期待しています。

競技	県大会結果	競技	県大会結果
卓球 男子団体	第1位	バレーボール男子	2回戦惜敗
卓球男子シングルス	初戦惜敗	バレーボール女子	1回戦惜敗
	初戦惜敗	競技	四国大会結果
	2回戦惜敗	ソフトテニス女子団体	第3位
卓球女子シングルス	初戦惜敗	ソフトテニス女子個人	ベスト8
	初戦惜敗		ベスト16